

ひきこもりへの認識に関する世論調査の目的・活用方法、調査項目について

調査の目的・活用方法

- ◎ ひきこもりに関する普及啓発や支援策等について、都民の認知度、理解度や関心、要望等を把握し、今後の広報、相談支援、区市町村支援等の事業実施に向けた参考とする
- 東京都ひきこもりに係る支援協議会における支援の在り方についての検討等に活用する
- 都の広報事業（インターネット広告、新聞広告、交通広告など）における普及啓発内容、ターゲット層の確認検討、広告媒体の選定・開拓など今後の効果的な広報展開等に活用する
- 都及び区市町村等の相談窓口や支援団体等の活動に関する認知度や関心度等を踏まえ、周知方法や情報提供内容の検討等に活用する

調査項目

設問数は 2 2 問

①ひきこもり等に関する理解・関心について

- ・ ひきこもりのイメージや捉え方について、都民の意識や認知度・理解度等を把握する

②ひきこもりに関する行動意識等について

- ・ 都民がひきこもりの状態を自分事として考えた場合の行動意識等について把握する

③ひきこもりに関する周知・啓発について

- ・ ひきこもりに関する普及啓発について、都民の意識や認知度・関心度等を把握する

④ひきこもりに関する支援について

- ・ ひきこもりに係る支援内容や相談窓口について、都民の意識や認知度等を把握する

⑤都政への要望について

- ・ 都の支援策等に反映できるよう、都民の意識や要望を把握する